

規格外にはみ出す 暮らしが面白い BESSの家!

ちよつと変わった家だけど、最近見慣れてきたなああと
感じていたBESSのワンダーテハウス。ところが、
なんだかいつの間に進化してて、面白いことになっていた!

Text: Shin Nogami/IESA (PLANET)
Photo: Kenji Fujiwara
©all BESS 2017 03-3462-7000 www.bess.jp

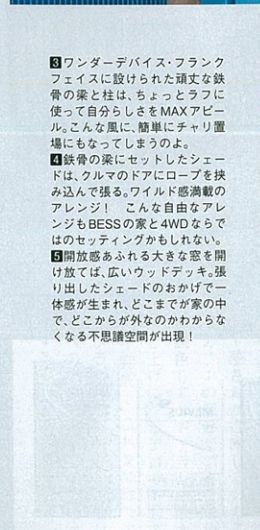
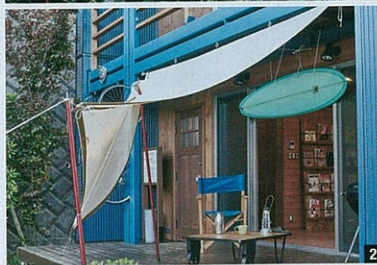
あれれ!
なんだか変わったね!?





1 ワンダーデバイス or BESS DOME or カントリーログハウスのいずれかの家を春夏フェア「大きく暮らす」期間中にご予約すると手に入る三角形のFLAPシェード。2枚セットだからアレンジで四角にも！

2 普通のタープと違ってメッシュタイプだから風と光を淡く通す。シェードの片側を低くして外からの目を遮ったり、風除けにしたり！ これなら外でも個室感たっぷりなのよ。



3 ワンダーデバイス・フランクフェイスに設けられた頑丈な鉄骨の梁と柱は、ちょっとラフに使用して自分らしさをMAXアピール。こんな風に、勝手にチャリ置場にもなるよ。

4 鉄骨の梁にセットしたシェードは、クルマのドアにロープを挟み込んで張る。ワイルド感満載のアレンジ！ こんな自由なアレンジもBESSの家と4WDならではのセッティングかもしれない。

5 開放感あふれる大きな窓を開け放てば、広いウッドデッキ、張り出したシェードのおかげで一体感が生まれ、どこまでが家の中で、どこからが外なのかわからなくなる不思議空間が出現！

規格外にはみ出す暮らしの体感はBESS展示場で！



BESSでは創業30周年記念の春夏フェア「大きく暮らす」を8月末まで開催中。全国42ヶ所にあるBESS展示場で、ワンダーデバイスだけでなく、庭やウッドデッキを存分に使って、外にはみ出す「大きく暮らす」を体感してみよう！
www.bess.jp

引越したときはいつでも新鮮な気分なのよ、どんな家でも。家具の置かれていない部屋を見れば、「ここにはあんなの置いてみて、そこには……」って妄想も銀河系ほど膨らんじゃうの。まあ実際、銀河系がどんなにデカイか知らないけど。で、いざ暮らしはじめてみると、数週間後で日常となり、そんな数ヶ月後にはマンネリ生活となっちゃうワケ。だからどんな家でもイイってコトにはならないのよ。

毎日、ビビってくる刺激的な生活を送りたいなら、それなりのポルテージを持った家じゃなきゃ、やっぱ無理ってものの。そいこと、BESSのワンダーデバイスは言ってみりゃあ、自分の感性で暮らしをカスタマイズしていく、いわば未完成みたいな何でもアリな家だから、いつまでも自由に遊べる暮らしが待ってるワケよ。しかも室内には収まりきらず、外まで飛び出しちゃう暮らしができるの！

って、外に出てみたら、アレなんだか変だぞ。「こんな梁と柱ってあったっけ!? いやいや、確かにあったよなあ。これワンダーデバイス・フランクフェイスのチャームポイントだったもんなあ」と、モデルハウスをいじり倒してみても気づいたけど、外の梁と柱が木製からスチールの2本組みに変わってる！ ちょっとした違いで、またまた色んなポテンシャルを持つちゃうのね。

「ウチなんか築ウン十年だから漏電だらけ、毎回ビビってハンパないポルテージよ！」なんてくだらないこと言っていないで、本当に刺激的な暮らしを計画してみたいかが。

BESSの家みたいな規格外の暮らしには、やっぱカスタム4WDがお似合い。丸目2灯のランクル60フェイスを移植した、キビキビ走るランクル80がある生活なんて、想像しただけで感電死！
問 フレックス・ドリーム湘南厚木店 tel:046-258-6480 https://www.flexdream.jp

家とクルマが合体！ 暮らしが大きく広がる!!

